みどりの学園義務教育学校
Midorino Gakuen
compulsory education school
Each of us is the creator of a happy future

みどりの学園義務教育学校 グランドデザイン 2025 ver01

本県の教育目標

ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

学校教育目標

自らの感性を磨き、絶えず探究心をもち、幸せな未来を創造しようとする学園生の育成

～Each of us is the creator of a happy future～

市の教育目標

みんなが幸せを実感できる 園・学校

子供も大人もワクワク学ぶコミュニティスクールに向けて

信頼 協力

家庭（保護者）

Well-being

みどりのサポーターズ
〇各種ボランティア支援
・清掃支援
・登下校見守り
・授業支援
〇保護者の学びの機会設定

教育DX

家庭における教育DXの推進
〇学習者用端末の持ち帰り
・クラウド活用でシームレスな家庭学習
・スクリレ・HPで情報発信
・LEBER・Microsoft Formsで心身の健康管理
・FAQの設置

21世紀型能力

ラーケーションの推進
・校外（家庭や地域）における体験活動を企画し平日に保護者等と活動できる機会を確保

好奇心・興味関心の開発

学校（子供/教員/職員）

理念①　必要な資質・能力は授業の中で培う　～オールインワンの授業づくり～

9年間の質の高い教育
・9年間の系統的な学び（９年間の連続した学び）を提供
・異学年交流の推進

誰一人取り残さない教育
・特別支援教育の充実
・日常的教育相談
・生徒指導部中心の支援（いじめ・問題行動）
・Diversity （LGBTQ）

すべての人が幸せな教育
・子供と教職員の心理的安全性の確保
・Well-beingの見方・考え方の醸成

体系的な保健安全教育の充実
・学校保健計画に基づいた安心安全な学校運営
・自律的な避難訓練の実施

日本最先端教育DX実現のための独自インフラ整備
・学習者用端末以外の充足
・Steam Laboの設置
・学習者用デジタル教科書
・デジタルドリル等の導入
・校務のDX/ペーパーレス等
・採点ナビによる業務の効率化

STEAMの視点見方・考え方の確立

生成AI 教育
・振り返り
・課題解決
・対話力向上
・自立活動
における活用推進

自律的探究

Try＆Error
ﾚｼﾞﾘｴﾝｽの醸成

STEAM教育
・IT/ICT/IoT/AIの融合した教育
・VR/ARの効果的活用
・プログラミングで課題解決とSDGsの達成
・遠隔技術活用
・ドローンやロボットの活用

理念②「豊かな人間力の育成×日本最先端の教育DXの推進」＝DXした教育環境とその活用

豊かな体験で五感を磨く「なぜ」「どうして」問いをもち続ける

英語力
国際社会で活躍する力

自己調整力・協働力
・振り返り

コミュニケーション力
プレゼンテーション力
・アウトプット

言語能力（哲学タイム）
●読む、書く、聞く、話すの基礎・基本の技能向上
●思考論理・感性・情緒など自他との対話力の向上
・朝鑑賞　・哲学対話

問題発見・解決能力（PBL）
● 各教科等からの発展的な視野から問題を発見
● 探究的な解決
・それぞれの進度で探究
・自己調整（振り返り）
● 実社会とつながる学び
・発信型PBL
（みどりのタイム）

情報活用能力
・情報の科学的な理解
・情報活用の実践力
・情報社会に参画する態度
・デジタルリテラシー
・情報モラル（AIも含む）
● データ利活用（学習データ・校務データ）

理念③「メンター研修」を通して、教員同士の良質な協働による学びの相似形の醸成

地域（公共/企業）

社会に開かれた教育課程（コンソーシアム）

SDGsの達成

企業連携
・地域企業
・民間企業

社会の創り手としての自覚

DXを駆使した企業連携
＜みどりのSCC＞
・Teamsで情報共有
・オンデマンド研修
・月謝アプリ決済
＜企業協賛＞
・CSRによるロボット協賛
・コンテンツ協力

みどりのSCC
・放課後スポーツ＆カルチャーの充実
・円滑な運用
（担当者設置・立哨・情報共有等生徒指導連携）
・連携スポンサーによるコンテンツ提供

R07　R08

経営目標の達成

・・・・●組織目標：①子供一人一人に寄り添い個別最適な支援ができる授業づくり。
②働き方改革により業務を効率化し、ワクワクする学びのしかけ作りに全力で取り組む。

●具体的達成指標・・・・　・勉強した内容がわかる 85％、・目標をもって取り組んでいる 85％、　・人の気持ちがわかる 90％、・1人1研修受講 100％
・クラウド内情報共有活用100％、・生成AIの授業および校務における活用100％、　・学習者用端末持ち帰り活用100％、
・自分に良いところ80％、・小 6IBA 平均 520 点 体力テスト A+B 50％、・年10日以上の年休取得、・20 時前照灯 80％
・HPでの情報発信　学年1回/週　　(19時半に音楽を流す)